

第4回 嘉麻市行政経営推進審議会 会議録

1. 審議会等の名称 平成30年度 第4回嘉麻市行政経営推進審議会
2. 開催日時 平成30年8月10日（金） 14:00～15:40
3. 開催場所 嘉麻市役所確井庁舎2階 会議室3
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者
 - (1) 委員
山崎克明委員、松岡光昭委員、吉岡滋樹委員、大熊孝二委員、吉安勝行委員、村上曙生委員、大森成順委員、上野美智子委員、川原幸二委員、富崎静江委員、西村光昭委員、松田クニ子委員
 - (2) 執行機関
企画財政課長 大村輝生、企画財政課長補佐 廣谷友紀、行政改革推進係長 田中ひふみ
行政改革推進係 和多美幸
7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人
8. 議題及び審議の内容

【議題】

- (1) 個別施設見直し計画（案）に関する審議
- (2) その他

【審議の内容】

- (1) 個別施設見直し計画（案）に関する審議

公共施設見直し対象施設の位置について、資料1により説明を行った。（事務局）

公共施設の見直しに関連して、市が現在検討を行っている事項について、資料2及び資料3により説明を行った。（事務局）

説明を受け、審議を行い、次のような質問や意見が出た。（委員）

○山田地区について、市民センターや住民ホール、白雲荘で老人会等を行っているが、代替施設はあるのか。

→今後、避難所や投票所等も含めて検討していく。（事務局）

○施設数を縮減していくのであれば、バランスがうまく取れるように、市内での位置を検討するべきである。施設を集中させることは、効率的ではあるが、施設がない地域は衰退する。

○視察の際に見たとおり、稲築体育館は老朽化しており、市の財政面を考えると廃止・解体は仕方ないと思うが、小中一体型校の建設を検討しているということであれば、体育館や図書館を一般開放する等検討してはどうか。

○なぜ小中一貫校ではなく、小中一体型校なのか。

○地域コミュニティが地域を担うということを明確に示し、施設の地元移管や複合化を検討していくべきである。

- 今後の高齢化に鑑み、施設を縮減していくに当たっては、交通体系を充実させていくことが重要である。
 - 合併して1つになったのだから、重複している施設は減らしていかなければならない。
 - 必要だと言って施設等を建設するが、一旦建設するとその施設を壊せないというのが現状である。将来、負債固定資産が増える形となる。
 - 利用者が少ない施設など非効率な施設については、廃止・解体するべきである。
 - 庁舎、支所、学校の位置図を示してほしい。
 - 地域整備の方針、交通体系の計画、公民館基本計画も、次回提示してほしい。
- 委員から出された質問については、次回審議会で回答し、要求資料についても、次回審議会で提出する。(事務局)

9. 配布資料

平成30年度第4回嘉麻市行政経営推進審議会次第

資料1 個別施設見直し計画主な公の施設位置図

資料2 嘉麻市学校施設整備基本計画(改訂版)について

資料3 嘉穂庁舎周辺地域の方向性の検討について